

## 中間テスト終了。次は…

中間テストが終了しました。3年生最初の定期テストはどうでしたか？

このタイミングで君たちに伝えたいことを大きく3つ

(1) まずは、5月18日の保護者宛ての進路講演会（講師/河合塾）から

① 入試環境の変化。

・18歳受験人口、また、大学志願者数は、減少しています。その一方で大学の数は増加しており競争緩和は進んでいます。

⇒ だから、安易に妥協し、入ることを急いで大学を決定しない。

・2025年度入試から大きく大学入試が変化します。今年の現役生は、『絶対に入りたい』という心理が働き、堅実受験や極端な安全志向となる。逆に上位大学が敬遠される可能性も…(力をつけると楽しみ)

⇒ だから、目標大学に向けて努力し続けることは当然。受験校の幅を広めに考えておく必要がある。

・大学の定員の規制が緩和された。それにより、私立大学は2月前半の一般入試で合格を多く出し2月後半以降の入試では合格を絞るようになった。

⇒ だから、私大受験は押さえを含めて2月前半の一般入試までの組み立てをしっかりと考え合格をつかんでおくこと。

大学・専門学校は、原則として自分がやりたいことを深く追求をしていく場所。入ることだけを考えて、安易に受験校を決めてしまう生徒には、入学後、「イメージと違っていた」と言って大学をやめる生徒が多くいます。しっかりと自分で調べ考えて、自分で自分が行く大学を決めて、合格のために努力することが大切です。

② 浪人生の声 『君はなぜ失敗したか？』

・勉強量不足（学習時間の確保）

・勉強の開始が遅れた（学習到達度の確認）

・計画性がない 集中力がない（計画的な学習）

・基礎力不足（基礎基本の徹底）

・苦手科目を克服できなかった（弱点克服）

今、上のようなことが思いあたりますか？もし、該当するようでしたら、まずいというサインです。おもいあたることはすぐに改善し、新たな行動に移しましょう。

(2) 第1回全統記述模試を受験した生徒へ

どうでしたか???? ギャふん かな。数学は、手ごわい問題でしたね。思考力が問われ本当によい問題です。しっかりと復習をして、3900円以上の知識を身に付けましょう。学習の手引きを活用し真っ黒になるまでしっかりと使いこなしましょう。学習の手引きを読んでも難しいですよ。どんどん先生に質問をしましょう。また、大学も9校しっかりと記入できましたか。上にも書いたように幅を広げて大学を考えることも大切です。次の模試では、9校すらすら書けるように考えましょう。

(3) 中間テストが終了し、間もなく文化祭です。

高校生活最後文化祭。授業を3日間も中断してやる学校行事です。時間を大切に使う、クラス展をよりよいものにするために知恵を出し合い、協力して一生懸命に取り組んでください。文化祭なんてどうでもいい。勉強の時間がもったいないという者は受験も成功しません。

文化祭の準備をしながら、かつ、家庭学習の時間もしっかりと確保し、第2回全統記述模試では、あの手ごわい問題に対応できるように力をつけましょう。1年生のときから何回も言っているように、テストが終了した後が大切なのです。

部活動が終了してしまった生徒もいるのではないのでしょうか。学習の組み立てをし直して、文化祭期間であろうが、学習のギアも上げていってください。

※ 本日、進路関係の本などを、一人5部配布しました。そのうち2つは保護者向けです。今まで、学校案内等の請求用のリーフレットはたびたび配布していますが、各自の判断の中で使用してください。家に持ち帰り、食事をしながらでもよいので親といっばい進路の話をしてください。

親と話しながら、本当に行きたい大学、学部・学科を自分で決めましょう。あとから後悔しないように。そのために、努力。努力です。